

# 親子聖書日課

NO.1601 2019.6/2-8 名前

[日]嘲りの言葉に対して一番よい応答は、「押し黙って一言も答えない」ことです。反論すればするほど、嘲りの言葉がエスカレートします。自分達の言い分を神に委ねるなら、神が代わって答弁して下さい。口を閉ざして、御声を聞きましょう。

[月]預言者イザヤはヒゼキヤ王がラブ・シャケの脅迫で苦境に陥った時、相談相手となり、神の救いを告げる者になりました。だから、王は勇気を得て、主により頼むことができました。今日の預言者は私達です。第二・第三のイザヤになりましょう。

[火]私達は計画倒れに終わることがあります。しかし主は「はるか昔」に立てた計画も必ず実現されます。アッシリアが倒れ、ユダの国が回復したのもそうです。「万軍の主の熱情」は今も変わりません。主に従うなら、主が計画を実現されます。

[水]死の宣告を受けた時、ヒゼキヤは涙して祈りました。それは死が恐ろしかっただけでなく、ユダの国が減びることを悲しんだからです。「まだ私には使命がある」と言いたかったのかもしれませんが。主は彼の祈りを聞いて、15年生かすのです。

[木]親が一生懸命信仰していれば、子供も信仰深くなるわけではありません。マナセは信仰深い父ヒゼキヤとは対照的に、全く不信仰でした。子供が主を信じるように、ひたすら祈りましょう。主は最長の在位(55年)期間でなく、信仰期間を求めます。

[金]神殿の修理中に律法の書(申命記)が見つかった時、ヨシヤ王は悔い改めました。彼は偶像礼拝を認め、主の前にへりくだりました。私達の教会もいつも修理中です。どこかを直す必要があります。御言葉を聴いて、信仰を立て直しましょう。

[土]ヨシヤは王はユダ全土、サマリヤまで出て行って、全ての偶像を取り除きました。これは「ヨシヤの宗教改革」と言われます。彼は御言葉を聴いた時、主に立ち返り、人々に働きかけて、彼らも立ち返りました。自分の救いだけで満足してはいけません。



	聖書	問題	答え
日	列王記下 18:26-37	ラブ・シャケの言葉にユダの民はどんな態度を取りましたか。	
月	19:1-19	神を冒瀆する言葉を聞いても、どうしてはなりませんか。	
火	19:20-37	万軍の主の何が、これを成就されますか。	
水	20:1-21	イザヤが主に祈ると、主は何の影を十度後戻りさせられましたか。	
木	21:1-26	父ヒゼキヤが壊した聖なる高台を再建し、悪を行ったのは誰ですか。	
金	22:1-20	王は何の言葉を聞くと衣を裂きましたか。	
土	23:1-20	民も皆、この何に加わりましたか。	
感想と祈りの課題			







